

小糸川水系における今後の河川整備の方向性

小糸川の現況特性

(1) 治水の現状

人見橋から松川橋の区間では、昭和45年の災害復旧助成事業で大規模な河川改修が実施されました。

整備が遅れている中流域では浸水被害が頻繁に発生しています。

(2) 自然環境の現状

水質は中流から上流にかけて県下でも有数の良好な水質を保っています。なお、BODの環境基準値は全川にわたって満足されています。

現景観は周辺の住宅街や水田風景と調和した河川風景となっています。

海水域から汽水域、淡水域にそれぞれ生息する魚種が確認されています(ギバチやギンブナ等)。その他にハチクマ、サシバやコチドリ等の鳥類、タヌキやシカ等の哺乳類トカゲやヤマアカガエル等の爬虫類・両生類も生息しています。

(3) 利水・親水利用の現状

農業用水と工業用水の供給を目的としているダムが2つ建設されています。

地域住民を対象にアユの放流等のイベントが定期的開催されています。

流域・地域特性

小糸川流域内の下流の平野部では住宅地、それ以外の地域の殆どでは農地と林地が広がっています。

小糸川の河口付近の降水量が比較的少ないが、上流域の丘陵地では多いのが特徴的です。

学識経験者・地元代表の意見

第1回流域懇談会における意見

川幅が狭いため水位の上昇が急である中流域の洪水対策を早期に講じる必要があります。

現状の自然環境を極力変えない治水事業の実施が重要です。

今後も利水事業と治水対策の両立を図る必要があります。

昔に比べ、近づきにくい川となっしまい、非常に残念です。

流木は水位を急に上昇させたり、河口の漁業に影響を与えたりしているため、対策が必要です。

最近ごみの不法投棄などが目立ち、河川利用者のマナーの向上を促す必要があります。

洪水ハザードマップの公表などを通じて、水害に対する意識を啓発する必要があります。

第2回流域懇談会における意見

小糸川には急なカーブが多く、そこに流木等が留まり、河川氾濫の引き金となっています。

形成された湾曲部独自の自然環境を保全しつつ、治水事業を検討する必要があります。

平成18年12月洪水のような想定を超える突発的な洪水が再び発生する可能性があり、臨機応変に対応できる計画が重要かと思えます。

河川を整備する中で地元のボランティア団体、地域住民が参加することによって、小糸川の特長に合った良い知恵が生まれるのではないかと思います。

小糸川を知らない人が多いかと思えます。学校教育、社会教育等、色々なところで河川を認識する機会を考える必要があるかと思えます。

河川整備の方向性

太字・下線について：第2回流域懇談会でご意見・ご指摘等を受けまして修正・追加させていただきました事項です。

(1) 治水事業について～洪水対策～

浸水する可能性の高い箇所を特定し、効果的な河川改修を推進し、河道拡幅等によって流下能力の向上を図ります。(修正)

極力湾曲の内岸を拡幅し、蛇行を緩やかにします。(追加)

河道や河川管理施設等の適切な管理を行います。

治水事業の実施にあたり、極力小糸川流域で形成された自然環境の保全に配慮します。(追加)

洪水被害の軽減を図ります。



(2) 自然環境について～水質や生息環境の創出・保全～

極力現在の河川環境の保全に配慮します。

河川周辺の景色と調和した現風景を維持します。

自然の流れを活かした河川形状を保全します。

片岸の保全によって、水域と陸域の連続した生物の生息環境の創出を図ります。(修正)

本川と支川の水域の連続性に配慮します。(追加)

動植物の生息環境の創出・保全を図ります



ギバチ

(3) 利水について～水利用と水量～

動植物の生息や水質の保持に必要な水量の維持に努めます
適正な水利用が可能となるよう調整に努めます。

水量の維持に努めます。



中村橋下流 8月に撮影

(4) 親水利用について～河川利用の促進～

“身近な河川”となるように、河川利用を検討します。
川へのアクセスに配慮した施設の整備を検討します。(修正)

(5) 維持管理について

河川施設が適切に機能できるように除草・伐採を行います。
地域の団体等の活動を支援します。(修正)



維持管理事業の例：竹木の伐採

(6) 市民協働について～モラルの向上～

地域住民の美化清掃、除草作業等の活動を支援します。(千葉県河川海岸アダプトプログラム等)(修正)

河川利用者のマナー向上を図ります。

(7) 啓発・広報について～超過洪水対策～

地域の防災力を高めるために関係市町村と協力して、防災意識の啓発に努めます(ハザードマップ等)

災害時には必要な情報(水位等)を適切に発信していきます。

「インターネット」による情報提供

提供情報

- 雨量観測情報
- 水位観測情報
- 警報水位、特別警報水位
- 気象注意報、警報発表状況

検索方法

インターネットの検索サイトから「WINC2」と入力し、検索すると簡単に見つけられます。

流域住民からの要望